

会場参加&
ライブ配信

第2回シンポジウム

ポストコロナ時代の 人権教育・人権啓発とは

入場
無料

— 社会を担う「子ども・若者」の人権 —

2022
3/5 (土)
13:30~17:00

コロナ禍は人権をめぐる状況にも大きな影響を与えています。そこで、国連「人権教育世界プログラム」第4段階（2020-2024）のターゲットが「若者」であることを念頭におきながら、コロナ禍が顕在化させた人権課題として「子ども・若者」にテーマを絞り、人権教育・人権啓発の現状と今後の展開を検討するためのシンポジウムを開催します。

会場 **東京国際フォーラム
ホールD7**※定員 120名
千代田区丸の内 3-5-1



事前
申込制

手話
通訳

UD
トーク

パネルディスカッション

基調スピーチ（事前収録）

オードリー・タン

台湾デジタル担当政務委員(閣僚)



【コーディネーター】

坂元 茂樹

(公財) 人権教育啓発推進センター理事長、神戸大学名誉教授

【パネリスト】

甲斐田 万智子

文京学院大学外国語学部教授、
認定 NPO 法人国際子ども権利センター(シーライツ) 代表理事

李 炯植

NPO 法人 Learning for All 代表理事

出口 真紀子

上智大学外国語学部英語学科教授

下地 ローレンス 吉孝

ハワイ大学マノア校客員研究員

【コメント】

友常 勉

(公財) 東京都人権啓発センター理事、
東京外国語大学大学院国際日本学研究院教授

山田 真

小児科医、八王子中央診療所

※お申し込み方法・参加方法は裏面をご参照ください。